

ArcGIS

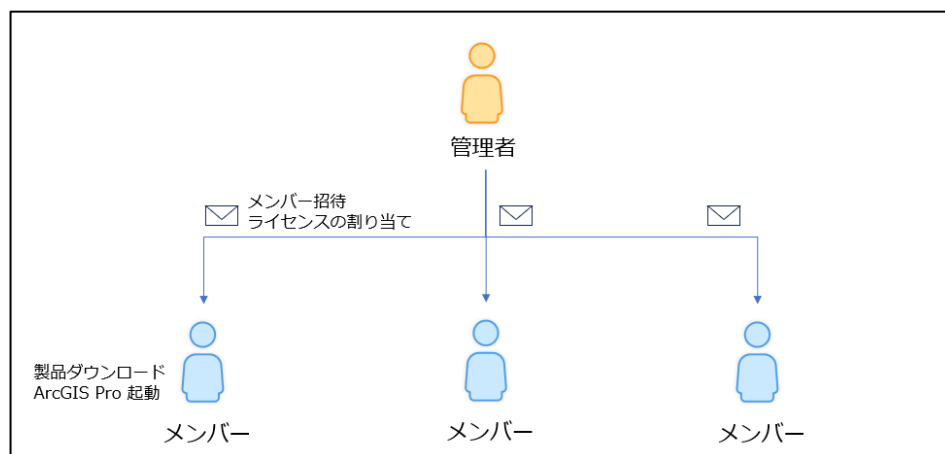
ArcGIS Pro 指定ユーザー ライセンス利用ガイド

目次

はじめに.....	3
ArcGIS Online 組織サイトをはじめてご利用される場合	4
手順 1 : サブスクリプションID の有効化	4
手順 2 : 組織サイトの初期設定	6
メンバーの招待・ライセンスの割り当て	7
a. 手動で個別にメンバーを追加・ライセンスの割り当て	7
b. CSV ファイルを用いて、複数のメンバーを一括で招待・ライセンスの割り当て.....	10
c. 大規模なユーザー登録を希望される場合	11
製品のダウンロード	12
手順 1 : Microsoft Windows Desktop Runtime のインストール	12
手順 2 : My Esri からの製品ダウンロード	14
【任意】アドイン ツール等のダウンロード.....	16
ArcGIS Pro の動作確認.....	17
補足 1:ArcGIS Pro サイン イン後にエラーが表示される場合.....	18
手順 1 : メンバーのユーザー タイプの変更	18
手順 2 : ライセンスの割り当て	19
補足 2:ArcGIS Online 組織サイトのメンバー削除	19

はじめに

このガイドは、ArcGIS Pro 指定ユーザー ライセンスをご利用される方向けに作成したものです。このガイドでは ArcGIS Online にて ArcGIS Pro のライセンスを管理する方を「管理者」、この管理者にライセンスを割り当てられた方を、ArcGIS Online 組織サイトの表記に合わせて「メンバー」と記載します。



- ArcGIS Online 組織サイトをはじめてご利用される管理者の方は、
p. 4 [ArcGIS Online 組織サイトをはじめてご利用される場合](#) 以降の手順を進めてください。
- 以前から ArcGIS Online 組織サイトをご利用の管理者の方は、
p. 7 [メンバーの招待・ライセンスの割り当て](#) 以降の手順を進めてください。
- メンバーの方は、p. 12 [製品のダウンロード](#) 以降の手順を進めてください。



ArcGIS Online は マップ作成・解析・共有ができるクラウド サービスですが、**ArcGIS Pro 指定ユーザー ライセンスの管理**にも使用します。製品のダウンロードや技術的なお問い合わせは **My Esri** (※) より行ってください

- ・ ArcGIS Online と My Esri の利用用途の違いの詳細は[こちらのページ](#)をご参照ください。
- ・ My Esri の利用開始には、**登録申請が必要です**。ライセンスやお問い合わせ担当者の管理を行われる方が「[My Esri に接続](#)」の手順に沿ってご利用を開始してください。
- ・ My Esri はアカウントに付与された権限毎に、利用可能な機能が異なります。権限の詳細は「[ユーザーの管理](#)」をご覧ください。
- ・ My Esri についてのよくあるご質問は、[「My Esri 操作方法」のページ最下部の FAQ](#) をご参照ください。

ArcGIS Online 組織サイトをはじめてご利用される場合

手順 1：サブスクリプションID の有効化

以下いずれかの件名の案内メールまたはライセンス コンファメーションを開きます。

- ・【ESRIジャパン】出荷のお知らせ
- ・【ESRIジャパン】ArcGIS Online サブスクリプションID 発行のご案内（ArcGIS Desktop ユーザー向け）
- ・【ESRIジャパン】ArcGIS アカデミックパック 出荷のご案内

案内メールに記載されている〈お客様のサブスクリプションID 有効化ページ〉にアクセスし、ArcGIS Online サブスクリプションを有効化します。

※件名は予告なく変更される場合がございます。

1. 案内メールに記載の 〈お客様のサブスクリプション ID 有効化ページ〉 の URL をクリックします。
2. My Esri でアカウントを作成済みの方は、**[既存の ArcGIS 個人向けアカウントを移行]** を選択し、[次へ] をクリックします。

組織のサブスクリプションのアクティブ化

1 組織のサブスクリプションの
アクティブ化

アカウントを新規作成

既存の ArcGIS 個人向けアカウントを移行

次へ



My Esri とは別のアカウントで ArcGIS Online を利用する場合

[アカウントを新規作成] を選択し、新規のアカウントを作成ください。

1.管理者のアカウントを作成します。ユーザー名、パスワード、氏名、電子メール、セキュリティの質問および答えを設定してください。

※ユーザー名は一度登録すると変更できません。

※ユーザー名およびパスワードは画面に表示される制限事項に記載の条件を満たす必要があります。

※**セキュリティの質問はパスワード復旧時に必要ですので、設定内容をお手元にお控えください。**

2.利用規約およびプライバシーポリシーに同意の上、チェックを入れます。

3.[マイ アカウントの作成] をクリックします。

3. [ArcGIS ログイン] 画面にて、アカウントのユーザー名およびパスワードを入力し、[サイン イン] をクリックします。

サイン インが完了したら、[組織の設定] ページが表示されます。続けて、組織サイトを設定します。

手順 2：組織サイトの初期設定

1. 組織サイトの設定ページで各項目を設定し、[保存して続行] をクリックします。

組織サイトの設定

あなたは組織サイトの管理者としてログインしています。以下の重要な情報を入力し、組織サイトの設定を完了してください。

組織サイト名

ホームページおよび組織サイトのメンバーとのやり取りに表示する組織サイト名を指定してください。この名前も、必要に応じて後で変更できます。名前は、最大 55 文字で登録できます。

ESRIジャパン株式会社

組織サイトのショートネーム

組織サイトのショートネーム – 頭文字または略語 – を指定してください。このテキストは、組織サイトへの URL を一意に定義します。後で変更できないため、使用する名前をよく検討してください。ショートネームは、最大 16 文字の半角の英数字（ハイフンを含む）で登録できます。

esri-jpn 利用可能

組織サイトのホームページの URL:
http://esri-jpn.maps.arcgis.com

言語

組織サイトのメンバーが通常使う言語を設定します。言語によって表示される言語が設定されます。各ユーザーは、この言語を選択（および匿名アクセスを許可）した場合、匿名ユーザーには、そのブラウザのロケールで ArcGIS Online が表示されます。言語をプロフィールで構成しているサインイン済みのユーザーには、その言語が表示されます。

言語: Japanese-日本語

地域

デフォルトのベースマップギャラリー、デフォルトのベースマップ、および組織サイトの新しいマップでのデフォルトの範囲を決定するために地域を選択します。選択する地域によって、縮尺記号、計測ツール、およびルート検索の単位も決まります。米国を選択すると、単位はマイルまたはフィートに設定されます。世界などその他の地域を選択すると、単位はメートルおよびキロメートルに設定されます。

また、[マップ] タブの該当する設定を編集して、組織のベースマップおよび範囲を指定することもできます。

地域: 日本

セキュリティ

SSL を使用した組織サイトへのアクセスのみ許可します

リンク

ページ下部に表示される [組織に連絡] リンクを設定します。有効な Web サイトの URL または有効な mailto: リンク構文を使用します。

組織に連絡:

ログアウトします。この作業は後で行います。

組織サイトのショートネームとは、
https://〇〇.maps.arcgis.com の〇〇の部分です。
大文字・小文字の区別はされません。

以上で、組織サイトの設定は完了です。

続けてメンバーの招待・ライセンスの割り当てを行います。

メンバーの招待・ライセンスの割り当て

組織サイトにメンバーを招待し、ArcGIS Pro およびエクステンションのライセンスを割り当てます。ここでのメンバーとは、組織サイトにサインインできるアカウントを持つ方を指します。

1. メンバーの招待方法は、以下の 3 種類ございます。

- [招待メールを送信せずにメンバーを自動的に追加]
- [メンバーを追加し、電子メールでそのメンバーに通知]
- [メンバーが任意のアカウントを使用して加入するよう招待]

本項目では、[招待メールを送信せずにメンバーを自動的に追加] をご案内します。

2. ライセンスの割り当て方法は、以下の 3 種類ございます。

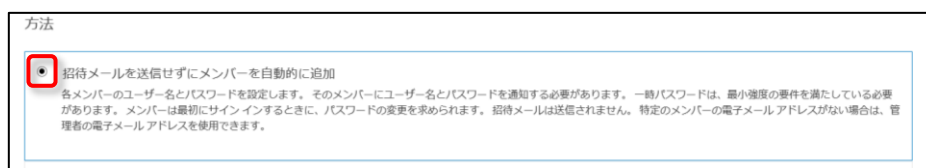
- a. 手動で個別にメンバーを追加・ライセンスの割り当て
- b. CSV ファイルを用いて、複数のメンバーを一括で招待・ライセンスの割り当て
- c. 大規模なユーザー登録を希望される場合

a. 手動で個別にメンバーを追加・ライセンスの割り当て

1. ArcGIS Online (<https://www.arcgis.com/home/signin.html>) 組織サイトにサインインします。
2. [組織] → [メンバー] タブ → [メンバーの招待] をクリックします。



3. [招待メールを送信せずにメンバーを自動的に追加] を選択し、[次へ] をクリックします。



4. [新規メンバー] をクリックします。



5. 管理者は招待するメンバーの各項目を設定します。続けてメンバーを追加する場合は [次に、別のメンバーを追加] をクリックして、メンバー情報を入力します。
- ※ユーザー名は後から変更できません。
- ※アカデミックパックの場合、ユーザー タイプは [GIS Professional Advanced] のみ選択できます。また、ロールはデフォルトで、[閲覧者]、[データ編集者]、[ユーザー]、[公開者]、[管理者] の 5 つがあります。詳細は、[「ユーザー タイプ、ロール、権限」](#) をご参照ください。

6. [次へ] をクリックします。

7. メンバーの情報を確認します。



8. [次へ] をクリックします。

9. [アドオン ライセンス] タブ上の [ライセンスの割り当て] にて、必要なライセンス、およびエクステンションにチェックを入れます。



10. メンバーの追加内容を確認した上で、[次へ] をクリックします。

11. [メンバーの追加] をクリックします。

12. 管理者は設定したユーザー名と初期パスワードを、招待したメンバーへ伝えます。

なお、メンバーは、ArcGIS Online 組織サイトの初回ログイン時に、パスワードの変更を求められます。

以上で、ArcGIS Online 組織サイトへメンバーの招待、および、メンバーへの ArcGIS Pro のライセンスの割り当てが完了しました。続いて、[製品のダウンロード](#)を行います。

b. CSV ファイルを用いて、複数のメンバーを一括で招待・ライセンスの割り当て

特定の形式の CSV ファイルを作成することで、複数のメンバーを組織に一括で招待し、ライセンスを割り当てます。一度に 200 名まで招待することが可能です。

1. CSV ファイルを作成します。「[ArcGIS Online の複数の組織メンバーを一括で招待するテキスト ファイル](#)」の FAQ をご覧いただき、FAQ より「メンバー招待用テキストファイル テンプレート」をダウンロードしてテキストファイルを作成します。

※アカデミックパック ユーザーのユーザー タイプは [GIS Professional Advanced] のみとなります。

2. ArcGIS Online (<https://www.arcgis.com/home/signin.html>) 組織サイトにサインインしている状態にします。

3. [組織] → [メンバー] タブ → [メンバーの招待] をクリックします。



4. [招待メールを送信せずにメンバーを自動的に追加] を選択し、[次へ] をクリックします。

5. [ファイルの新規メンバー] を選択します。



6. CSV ファイルをドラッグ&ドロップするかファイルを参照します。

7. 追加するメンバー数と [必須フィールド] のフィールド横に緑のアイコンが出ていることを確認し、[次へ] をクリックします。

必須フィールド	
<input checked="" type="checkbox"/> 名	<input checked="" type="checkbox"/> ロール
<input checked="" type="checkbox"/> 姓	<input checked="" type="checkbox"/> ユーザータイプ
<input checked="" type="checkbox"/> 電子メール	<input checked="" type="checkbox"/> パスワード
<input checked="" type="checkbox"/> ユーザー名	

8. メンバー リストを確認し、[次へ] をクリックします。
9. [アドオン ライセンス] タブ上の [ライセンスの割り当て] にて、必要なライセンス、およびエクステンションにチェックを入れます。

ArcGIS Pro Advanced
含まれています。 利用可能:

エクステンション

<input checked="" type="checkbox"/> すべて選択	
<input type="checkbox"/> 3D Analyst	利用可能: <input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> Aviation Airports	利用可能: <input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> Business Analyst	利用可能: <input checked="" type="checkbox"/>

キャンセル 次へ

10. [メンバーの追加] をクリックします。
11. 管理者は設定したユーザー名と初期パスワードを招待した各メンバーへ伝えます。
なお、メンバーは ArcGIS Online 組織サイトの最初のログイン時にパスワードの変更を求められます。

以上で、ArcGIS Online 組織サイトへメンバーの招待、および、メンバーへの ArcGIS Pro のライセンスの割り当てが完了しました。続いて、[製品のダウンロード](#)を行います。

c. 大規模なユーザー登録を希望される場合

大規模なユーザーを登録する際に便利な方法が、シングル サインオン（以下、SSO）です。SSO を ArcGIS Online で実現し、組織内で使用しているアカウントを ArcGIS Online のユーザー アカウントとして使用することが出来ます。

設定方法は、[ArcGIS Online - リソース](#) ページ内の「[ArcGIS Online / ArcGIS Enterprise の ADFS および Shibboleth 連携ガイド](#)」をご参照ください。

製品のダウンロード

手順 1 : Microsoft Windows Desktop Runtime のインストール

ArcGIS Pro 3.0 以降のバージョンでは、Microsoft Windows Desktop Runtime - 6.0.5 (x64) 以上が必要です。既に Microsoft Windows Desktop Runtime - 6.0.5 (x64) 以上をインストールしている場合は、[手順 2](#) に進みます。

1. Microsoft 社のダウンロード ページへアクセスします。
【外部サイト】Microsoft社 : .NET 6.0 ランタイムのダウンロード
<https://dotnet.microsoft.com/ja-jp/download/dotnet/6.0/runtime>
2. .Net Desktop Runtime (x64) バージョン 6.0.5 以上の「デスクトップ アプリ」用のランタイムをインストールします。

.NET 6.0 ランタイムのダウンロード
ランタイムには、既存の .NET および ASP.NET Core アプリケーションを実行するために必要なすべてのものが含まれています

1 Windows Linux macOS

コンソール アプリの実行
Windows コンピューターで .NET を使用するコンソール アプリを実行しますか? .NET ランタイムをインストールします。

デスクトップ アプリを実行する
Windows コンピューターで .NET を使用するデスクトップ アプリを実行しますか? .NET デスクトップ ランタイムをインストールします。

サーバー アプリの実行
Web/サーバー アプリケーションを実行したいですか? ASP.NET Core Hosting Bundle には、.NET ランタイムと ASP.NET Core Runtime があります。IIS を搭載したマシンにインストールする場合は、ASP.NET Core IIS Module が追加されます。

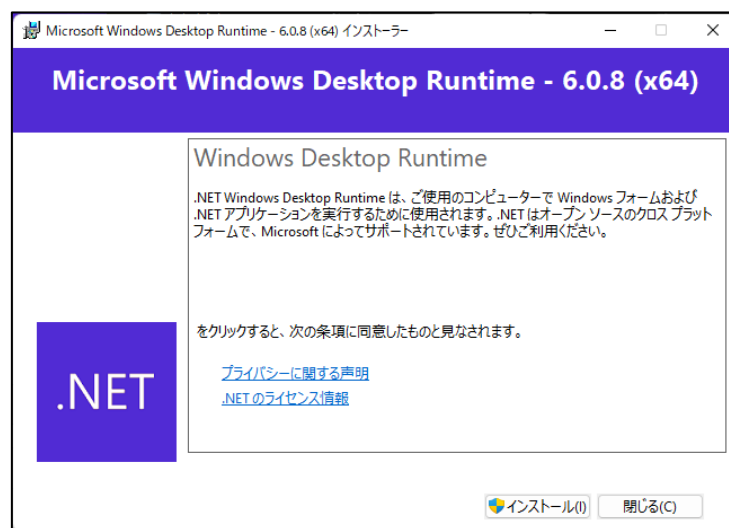
X64 のダウンロード X86 のダウンロード Arm64 のダウンロード

2 X64 のダウンロード X86 のダウンロード Arm64 のダウンロード

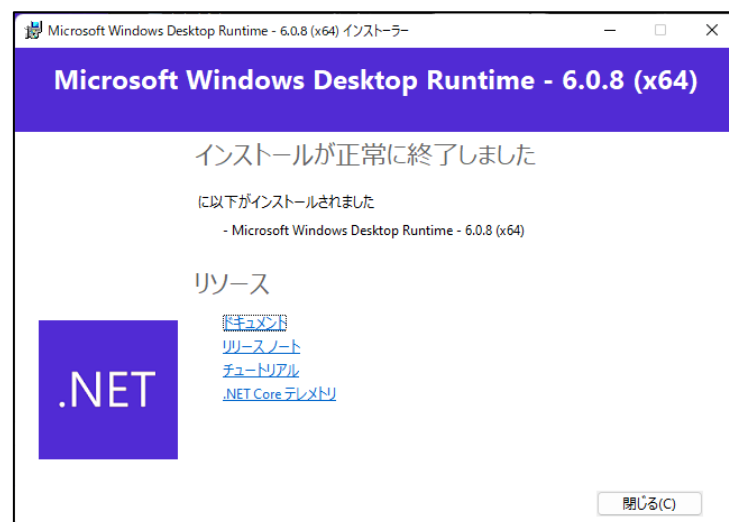
ホスティング バンドルのダウンロード

3. ダウンロードした「windowsdesktop-runtime-6.0.x-win-x64.exe」をダブル クリックします。

4. ライセンス条項を確認し、同意された上で [インストール] をクリックして開始します。



5. 完了画面が表示されたら、[閉じる] をクリックして、Microsoft Windows Desktop Runtime 6.0.x (x64) のインストールを完了します。



手順 2 : My Esri からの製品ダウンロード

My Esri に接続が完了し、[ソフトウェアのダウンロード] 権限を持つユーザーは、製品ダウンロード一覧から製品をダウンロードすることができます。

1. My Esri に接続が完了し、[ソフトウェアのダウンロード] 権限を持つユーザー アカウントで、My Esri (my.esri.com)にサイン インします。



2. [ダウンロード] タブ → [すべての製品とバージョン] をクリックします。
3. [すべてのバージョン] タブに切り替え、インストールしたいバージョンを選択し、[ダウンロードの表示] をクリックします。



4. [利用条件への同意] 上に記載されているリンク先のマスター契約書の内容を確認し、[マスター契約書の契約条件を読み、その内容を承諾しました] にチェックを入れ、[同意する] をクリックします。

利用条件への同意

Esri との使用許諾契約書に署名していない限り、このサイトからダウンロードされた製品は Esri またはサードパーティのライセンスが所有し、[マスター契約書](#)の条件の下で使用できるライセンスが付与されます。契約条件をよくお読みください。続行するには、[マスター契約書](#)の契約条件に同意する必要があります。

マスター契約書の契約条件を読み、その内容を承諾しました。

キャンセル
同意する

5. ダウンロードするプロダクトのバージョンおよび言語を確認し、[プロダクト コンポーネント] から、必要なファイル名の横の [ダウンロード] をクリックし、PC の任意の場所にダウンロードします。

例) ArcGIS Pro 3.1 の場合

ArcGIS Pro

注意: ArcGIS Pro 3.1 は、ArcGIS Pro 3.1 パッチをインストールする前にインストールする必要があります。各パッチは、以前のすべてのパッチから構成される累積パッチです。My Esri からアクセスできる以下の ArcGIS Pro パッチダウンロードは、ArcGIS Pro を使用しているときのソフトウェア アップデートに相当します。

プロダクトに戻る

ダウンロード

バージョン
3.1

言語
日本語 - 日本語

はじめに

[ArcGIS Pro のインストールと設定](#)

[ArcGIS Pro の学習リソース](#)

[ArcGIS Pro 3.x への移行](#)

[PostgreSQL Linux](#)

[インストール前: チェックサムの実行 \(理由\)](#)

システム要件

[ArcGIS Pro](#)

[ArcGIS License Manager](#)

プロダクトコンポーネント

ダウンロードするアイテムを以下から選択します。

	ファイル	ファイルサイズ	操作
+	ArcGIS Pro ArcGIS Pro	2.31 GB	ダウンロード
+	ArcGIS Pro 3.1 Patch 2 (3.1.2) ArcGIS Pro	161.25 MB	ダウンロード
+	ArcGIS Pro 3.1 Patch 1 (3.1.1) ArcGIS Pro	92.71 MB	ダウンロード
+	ArcGIS Pro オフライン ヘルプ ArcGIS Pro	434.02 MB	ダウンロード

※プロダクト本体および最新バージョンの Patch ファイルをダウンロードください。

6. ダウンロードが完了しましたら、インストールを実行します。

【任意】アドイン ツール等のダウンロード

ArcGIS Pro にて、日本の各種団体で規定・提供されている仕様のデータを使用させていただくための変換ツール等を提供しています。必要に応じて、ご利用の製品に対応するインストーラーをダウンロードし、インストールしてご利用ください。

【ArcGIS Pro】

アドイン ツール (オプション) : [アドイン ツール](#)からダウンロード

EJPyConv ツール (オプション) : [EJPyConv_setup](#) からダウンロード



ArcGIS Pro において Microsoft Excel ファイルを操作する場合は、ドライバーのインストールが必要となる場合があります。詳細は「[ArcGIS Pro: Excel ファイルの読み込み方と注意事項 \(バージョン 3.0 以降\)](#)」をご参照ください。

ArcGIS Pro の動作確認

1. Windows の [スタート] メニュー → [ArcGIS Pro] → [ArcGIS Pro x.x] をクリックします。
2. ArcGIS Pro が起動したら、ArcGIS Online 組織サイトでライセンスを割り当てたアカウントにてサイン インします。



ArcGIS Pro の画面が英語で表示される場合はこちらのページを参照し、言語設定を日本語に変更してください。

ArcGIS Pro : 言語オプション

<https://pro.arcgis.com/ja/pro-app/latest/get-started/set-the-display-language.htm>

3. 使用可能なエクステンションがあり、これらのツールや機能を使用する場合は、[設定] → [ライセンス] をクリックし、[Esri エクステンション] の [ライセンス] 列に「はい」と表示されているか確認し、[OK] を選択します。

表示例)

ライセンス

ArcGIS Pro 指定ユーザー ライセンス

名前	ライセンス	有効期限
Basic	いいえ	N/A
Standard	いいえ	N/A
Advanced	はい	

Esri エクステンション

名前	ライセンス	有効期限
3D Analyst	はい	
Aviation Airports	いいえ	N/A
Aviation Charting	いいえ	N/A
Bathymetry	いいえ	N/A
Business Analyst	いいえ	N/A
Data Interoperability	はい	
Data Reviewer	いいえ	N/A
Defense Mapping	いいえ	N/A
Geostatistical Analyst	いいえ	N/A



アカウントに割り当てられていないエクステンションの使用はできません。

アカウントにエクステンションを割り当てる場合は、ArcGIS Online 組織サイトの [管理者] ロールをお持ちの方が、[ArcGIS Online](#) → [メンバー] → [...] → [アドオン ライセンスの管理] よりエクステンションの割り当てを行ってください。

エクステンションの割り当て完了後、ArcGIS Pro の再起動を行いますと、アカウントへのエクステンションの割り当て内容が反映されます。

補足 1: ArcGIS Pro サイン イン後にエラーが表示される場合

ArcGIS Pro のインストール後、アプリケーションを起動して ArcGIS Online にサイン インすると、「ユーザーに割り当てられたライセンスの数が組織で利用可能なライセンス数の数を超えています。組織のライセンスを再構成するように管理者に連絡してください。」のエラーが表示される場合があります。




ご契約内容の変更により、ユーザー タイプの変更が必要な場合がございます。

以下の操作で、メンバーのユーザー タイプの変更、およびライセンスの割り当てを行います。

手順 1：メンバーのユーザー タイプの変更

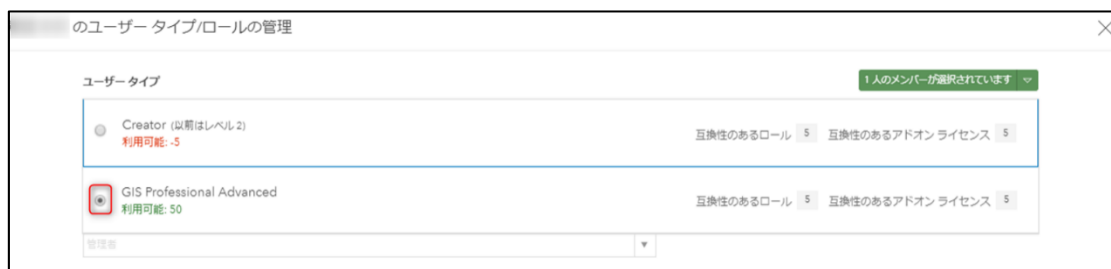
1. ArcGIS Online (<https://www.arcgis.com/home/signin.html>) 組織サイトにサイン インします。
2. [組織] → [メンバー] タブをクリックします。
3. 変更を加えたいメンバーにチェックを入れ、[ユーザー タイプの管理] をクリックします。



4.  をクリックします。



5. 新たに契約したユーザー タイプ（GIS Professional Advanced 等）にチェックを入れます。



手順 2：ライセンスの割り当て

メンバーへエクステンション ライセンスを割り当てます。

1. ArcGIS Online (<https://www.arcgis.com/home/signin.html>) 組織サイトにサイン イン します。
2. [組織] → [メンバー] タブをクリックします。
3. [メンバー] タブからライセンスを割り当てるユーザーにチェックを入れ、[アドオン ライセンスの管理] をクリックします。



4. 割り当てる任意のエクステンションを選択し、[保存] をクリックします。

補足 2: ArcGIS Online 組織サイトのメンバー削除

ArcGIS Online 組織サイトのメンバーを削除する場合は、[「ArcGIS Online の組織のメンバーの削除を行うには？」](#)の FAQ をご参照ください。

ArcGIS Pro 指定ユーザー ライセンス利用ガイド

2024年3月14日 第8版

ESRIジャパン株式会社 <http://www.esrij.com/>

本書の一部または全部を著作権法の定める範囲を超え、無断で転用または複製することを禁じます。

本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標および登録商標です。

本書に記載されている内容は予告無く変更される場合があります。

Copyright(C) Esri Japan.